

母子生活支援施設 室見寮だより

平成 29 年 5 月発行

ご挨拶

初めてお便りを出させて頂いております「室見寮」でございます。現在の小田部 6 丁目に移転して 31 年と言う月日が経ちますが、恐らく初めてのお便りではないかと思われま。今般「地域に開かれた施設づくり」が求められるようになり、このお便りを通して少しでも室見寮を身近に感じて頂き、皆様に活用してもらえような、新しい施設へと成長できればと考えた次第でございます。

一昨年より始まりました寮舎の大規模改修工事では、近隣の皆様には何かとご迷惑をおかけしました。お陰様で外壁工事や居室内の水回りの工事が終了し、以前よりも快適に過ごして頂けるようになったのではないかと自負しております。それも、地域の皆様のご理解のお陰だと、心から感謝申し上げます。

「地域に開かれた施設づくり」の先駆けとして、昨年度は室見寮で実施した講演会への参加を呼び掛けるポスターを公民館の掲示版に貼らせて頂いたり、公民館ホールを利用しての味噌玉作りも開催しました。今後も様々なイベントを企画して参りたいと思っておりますので、ぜひお気軽にご参加いただければ幸いです。

職員構成

- 🌸 施設長
- 🌸 母子支援員（主に母親支援）
- 🌸 少年指導員（主に学童支援）
- 🌸 心理士（主に母親や学童児の心理サポート）
- 🌸 保育士（寮内保育室：さくらんぼ園）
- 🌸 調理員（保育室の給食調理・離乳食の指導）



生活や育児面でお困りごとはありませんか？室見寮には保育士・社会福祉士・心理士の資格を持った職員が日々勤務しております。また、2 ヶ月に 1 度、司法書士さんに来訪してもらっての相談会も実施しています♪



室見寮について



室見寮の生い立ちについて紹介致します。室見寮が小田部に移転して 31 年ですが、その歴史は古く、昭和 25 年に現在の地下鉄室見駅付近の河川敷に引揚げ者有子未亡人住宅が建設され、当法人が福岡県より経営を任せられました。当時の定員は 40 世帯でしたが、昭和 61 年に小田部に移転したのを機に、50 世帯が生活できる構造に建て替えとなりました。室見寮で生活をするためには、住民票のある自治体（福岡市では各区役所の「子育て支援課 家庭児童相談室」）への相談が必要です。身近に寮をご希望の方がいましたら、教えてあげてください☆

編集後記

今回お便りを出すことで、皆様からのご意見・ご感想・その他様々な情報等についてお聞かせ頂き、室見寮としてこれからの在り方について、検討して行きたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

担当：小松・取違

〒814-0032 小田部 6 丁目 12-4
☎：843-8844 FAX：821-0344